



川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARYCLUB / FOUNDED 1972.7.15

【2019-20 年度 地区方針】原点を忘れずに挑戦 ～入りて学び、出でて奉仕せよを実践しよう～

会 長 萩原 ひとみ
副 会 長 上原 伸一
幹 事 長谷山 尚城
S A A 叶野 聡
会報委員長 原 敏之

2019～2020

第 2250 回例会

2019 年 10 月 8 日

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分点鐘
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10
ホテル精養軒
TEL(044)711-8855
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428
山協ビル 402 号
TEL(044)722-4331
FAX(044)722-6334
E-mail: k-naka@galaxy.ocn.ne.jp

例 会 報 告

開会点鐘 萩原 ひとみ会長
司 会 叶野 聡会場監督
合 唱 「我等の生業」
お客様紹介 川口 禮敬親睦活動委員
山寺 雄太様(第 2590 地区ロータリー財団補助金委員
会 副委員長 (川崎西 RC))

会員数	出席	欠席	出席率	前々回訂正出席率	
41 名	36 名	5 名 対象外 (3)	94.74%	欠 9 名 対象外 (7)	MU0 名 94.12%

【本日の欠席者】 三木 治一会員 松井 孝至会員
小林 敏伸会員 朝山 秀男会員 佐川 陽子会員

今後のプログラム予定

10 月	プログラム名
10 月 22 日	休 会
第 3 例会 10 月 29 日	→10/26 地区大会へ参加 (振替) 10/29 の例会はございません

ニコニココーナー 朝倉和信副会場監督



出 席 報 告 中山 武夫出席委員長



山寺 雄太様: 本日はお世話になります。
萩原 ひとみ会長: 本日は地区ロータリー財団補助金
委員会副委員長の山寺雄太様に卓話を
頂きます。どうぞよろしくお願い致します。
長谷山 尚城幹事: ロータリー財団補助金委員会副
委員長山寺雄太様、本日の卓話よろしくお
願います。小泉会員、金婚式おめでとう
ございます。

内藤 幸彦会員:地区ロータリー財団補助金委員会山寺雄太副委員長様 卓話ご苦労様です。楽しみに拝聴させていただきます。

小丸 日出夫会員:地区ロータリー財団補助金副委員長 山寺雄太様、本日は当クラブへお出で頂き誠にありがとうございます。本日の卓話よろしくお願ひ致します。小泉様、金婚式おめでとうございます。

川口 禮敬会員:山寺雄太様、卓話ありがとうございます。

伊藤 文治会員:ご多忙の中、地区財団副委員長の山寺雄太様にはロータリー財団の啓蒙卓話を頂きありがとうございます。

小泉 繁勝会員:ご無沙汰しております。お祝いありがとうございます。もう少し長生きしたいと思います。

島 利夫会員:10/12~18までトラック島に行ってきます。いつかお話しします。

金子 利昭会員:地区ロータリー財団補助金副委員長 山寺雄太様卓話よろしくお願ひ致します。

渡邊 新治会員:卓話拝聴いたします。よろしくお願ひ致します。

合計	11件	16,000円
累計	211件	282,000円

会長報告 萩原ひとみ会長



1.国際ロータリーより2019年10月のロータリーレートのお知らせが届いております。2019年10月 1ドル=108円 ご参考)2019年9月 1ドル=106円

2.第2590地区ガバナー轟 淳次様より、先般の公式訪問のお礼状が届いております。回覧致します。

3.地区よりRLI(ロータリーリーダーシップ研究会)パートII開催のご案内が届いております。日時:11月10日(日) 8:30~17:30 場所:聖光学院中学校高等学校 出席対象者:クラブ会長・クラブ会長

エレクト・クラブ幹事他 (当クラブは一泊移動例会と重なるため欠席)

4.地区より2019年9月台風15号千葉県被災地への義援金ご協力の依頼が届いております。義援金額:会員一人当たり500円以上

5.横浜南ローターアクトクラブより第13回たばこの吸い殻拾い&ウォーキング例会のご案内が届いております。日時:11月17日(日)開会10:30 場所:蒔田(まいた)公園(横浜市南区)詳細は回覧いたします。

6.本年度の米山奨学金寄付(20,000円)を現在集金中です。皆様のご協力をお願いいたします。

幹事報告 長谷山尚城幹事



1.例会変更

横浜あざみ 10月23日(水)休会

10月30日(水) 夜間例会 点鐘18:00

あざみ野ローンテニスクラブ 1F レストラン カフェ・ド・ローランギャロ

川崎中央 10月14日(月) 休会

10月21日(月)→26日(土)地区大会に参加

川崎北 10月23日(水)→26日(土)地区大会に参加

10月30日(水) 休会

川崎高津南 10月14日(月) 休会

10月21日(月) 休会

川崎マリーン 10月24日(木)→26日(土)地区大会へ参加

10月31日(木) 休会

*10/24メークアップデスクございます。

川崎 10月17日(木) 休会

10月31日(木) 休会

川崎鷺沼 10月9日(水)→6(日)に変更 社会奉仕・広報活動 さぎ沼秋まつり 出店参加
10:00~16:00
10月23日(水)→20日(日)に変更 宮前区民祭 団体紹介参加
例会 点鐘 12:00 ジョナサン 宮前平店
10月30日(水)→26日(土)に変更 地区大会に参加

川崎とどろき 10月14日(月) 休会
10月21日(月) 休会
10月28日(月)→26日(土) 地区大会へ参加

2.例会場変更のお知らせ

川崎西北 登戸 柏屋(新装開店)川崎市多摩区登戸 3506 RIVERSIDE POINT2F 詳細は回覧いたします。

3.例会時間一部変更のお知らせ(2019年9月~)

川崎中原 第3週早朝例会の開店点鐘 午前7:15に変更 (変更前7:30) 例会時間 7:15~8:00→その後レストランにて食事(例会場は精養軒 変更なし)

4.川崎中原ロータリークラブより、例会のご案内が届いております。・11/7(木)12:30~ 山口 美咲さん(競泳(自由形)元日本代表)・11/21(木)7:15~ 藤森 友香さん(スノーボードクロス元日本代表)詳細は回覧いたします。

お祝いごと



金婚式 小泉繁勝会員

卓話

「ロータリー財団とグローバル補助金について」



地区ロータリー財団補助金委員会
副委員長 山寺 雄太様(川崎西RC)

【略歴】

昭和50年9月26日生

平成23年11月

川崎西RC入会

平成28年7月~平成29年6月

青少年交換委員長

令和1年7月1日~

ロータリー財団補助金委員会副委員長



ご紹介 伊藤 文治ロータリー財団委員長

国際ロータリー第2590地区
2019-20年度
川崎中ロータリークラブ卓話



ロータリー財団とグローバル補助金について

ロータリー財団補助金委員会 山寺 雄太
2019/10/8 ホテル精養軒



ロータリー財団・・・補助金受給資格

補助金受給資格

- 補助金管理セミナー（12月12日）への出席
（最低1名）
- 補助金受給に伴う、参加資格認定：覚書（MOU）署名
署名者は、
会長エレクト及び会長ノミニー（2名）



ロータリー財団の使命

1917年、アーチ・クランPR1会長が「世界でよいことをするために」基金の設置を提案。この基金が1928年に「ロータリー財団」と名付けられて国際ロータリー内の新しい組織となり、現在のロータリー財団に至っています。

ロータリー財団の使命は、

ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること

です。

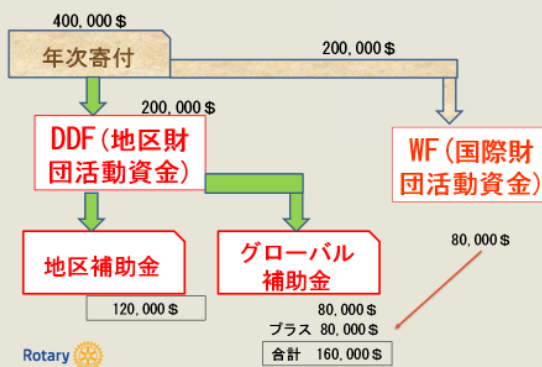


グローバル補助金を活用したプロジェクトとは

- ロータリーの重点分野に関する国際奉仕プロジェクト
- 異なる国にある二つの提唱者が関与する必要
- 実施国側も参加資格認定(MOU)を受けている
- 実施国側の真のニーズに基づいている
- 実施国側の地域社会の人々が積極的に参加する
- 実施国側の人々の知識・スキル等を向上させる
- 長期的で持続・測定可能な成果を与える



ロータリー財団のシェア・システム



グローバル補助金・・・ロータリーの重点分野

ロータリーの重点分野とは、

- 平和と紛争予防／紛争解決
- 疾病予防と治療
- 水と衛生設備
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 経済と地域社会の発展



財団の資金について

- 皆様からお預かりしたご寄付につきましては、3年間運用された後に財団の活動資金として使用されます。
- 運用実績ですが、2017-18年度年次基金は年利11.6%であり、過去5年間でも通期6.5%を維持しております。単年度で見るとマイナスとなる年度もありますが、長期的に見れば確実にプラスで運用ができております。
- ロータリー財団の一般管理運営費は1.52%であり、その割合の低さは他の財団と比較しても特筆すべきものです。
- 今年度の会員一人当たりの寄付目標額は150\$です。（昨年度までは120\$でしたので、ご注意ください。）



ロータリー財団のグローバル補助金

持続可能なプロジェクト6つのステップ

- 1) 地域社会のニーズと強みを調査する
- 2) 恩恵を受ける人々に関与してもらう
- 3) 研修、教育、呼びかけを行う
- 4) 可能な限り現地で物資を調達する
- 5) 現地の資金源を確保する
- 6) モニタリングと評価を欠かさない



地区補助金との違い

- 地区補助金は年度ごとに申請期間が決まっているが、グローバル補助金は通年で申請が可能。
- プロジェクトの対象がロータリーの重点分野に関する国際奉仕に限られる。
- 予算が最低30,000ドル以上であり、比較的大規模なプロジェクトを対象としている。
- 地区補助金は地区に裁量を任せられているが、グローバル補助金は、ロータリー財団の承認が必要。(事前に地区での審査も必要。)
- 異なる2つの国の提唱者が必要。



グローバル補助金の注意点

- 物をあげて終わりのプロジェクト、ロータリーの資金を使い果たした後に継続できないプロジェクトは不可です。また、プロジェクト終了後に効果を検証できる必要があります。
- 30,000\$以上の大規模なプロジェクトであり、2つの国にあるクラブが関与する必要があります。
- ロータリーの重点分野に関するプロジェクトに限定されます。
- マイロータリーから申請書を作成することができますが、申請書の作成前に必ず地区の承認が必要です。



ロータリー財団…グローバル補助金

- **持続・測定可能な長期的プロジェクトであり、現地の人々の真のニーズに基づくものであること**
ロータリーの「持続可能性」とは、プロジェクト終了後も、現地の人々が自力でニーズに取り組めるように支援し、長期的な解決策をもたらすこと
- **ロータリーの重点分野に関する国際奉仕プロジェクトであること**
- **異なる2つの国にある提唱者が提唱した比較的大規模なプロジェクトであること**



プロジェクト発案のカギ

- 姉妹クラブ等海外のクラブと交流をすることで、現地におけるニーズを汲み取る。
 - ① 海外のクラブを訪問した際に気になる問題はありますか？
 - ② 海外クラブのロータリアンと交流・会話をする中で、現地で援助を必要としている問題がありませんか？
 - ③ ニュース・書籍等で見聞きした情報の中に、交流のある海外のクラブが属する国のニーズがありませんか？



持続可能性

- 持続可能性とは、グローバル補助金の資金を使い切った後でも、プロジェクトが継続していけるかどうかということです。

資金面では、地元の人々や自治体等から継続的に支援を受けられる場合や、プロジェクトの中から収入を生み出していける場合には、持続可能性があると判断される可能性が高まります。

技術面では、現地の方々だけでその後も継続して運営・改良・メンテナンス等をしていく必要があります。日本でしか手に入らないものが有る場合には、要注意です。



検証可能性

- 検証可能性とは、グローバル補助金のプロジェクトの開始前後でどのような成果を得られたかを検証し、具体的なデータと共に報告し得るかどうかという事です。

プロジェクト期間中は最低でも年1回の報告が必要になりますし、プロジェクト終了後も当然に報告義務があります。

グローバル補助金を利用する場合には、目に見える形での成果が得られ、それをきちんとした形で報告できるかどうかをご検討ください。

